

皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけしています！

災害発生情報

63

2013.12.20
(社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各社の安全衛生管理活動にご活用ください。

【墜落・転落災害】

業種	道路貨物運送業	経験	13年	年齢	32歳	男女	男性
発生月		発生時刻	17時00分				
発生状況	取引先の工場において、製品の積み込み作業中、積荷にシートを掛けようとした際、積荷の上で滑り、荷台へ落ち左足を負傷した。						
負傷の程度/部位	左足舟状骨骨折			休業見込	1か月		

コメント

トラックの「荷役作業」において**墜落・転落災害が多発**しています。荷役作業は、

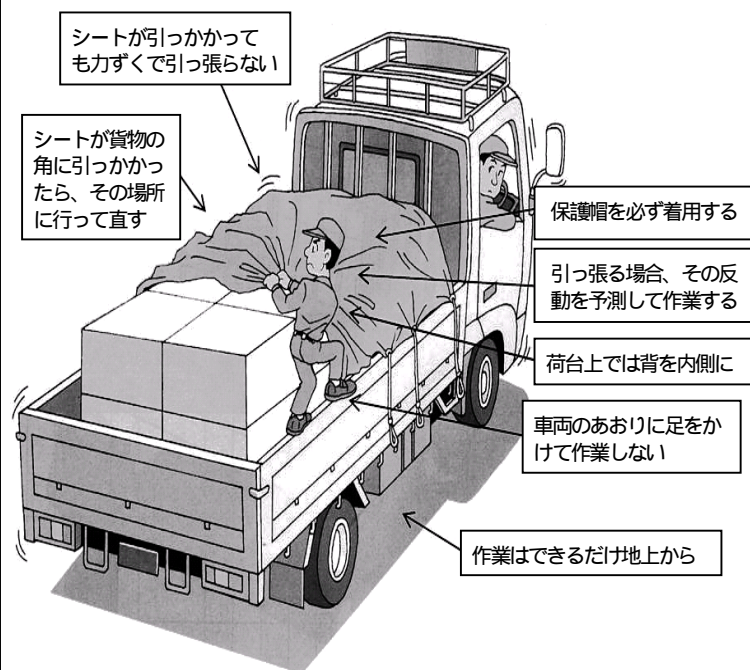
直接、自社で管理できない荷主先や配送先で作業することが多い

運転者が単独で荷の積み降ろし作業をすることが多い

といった事情から、**安全管理が行き届かないことが原因**と考えられます。

また、個別に原因を探ると、安全帽をきちんと被らない、耐滑性のある安全靴などを履かない、安易に荷の上に乗る、危険な立ち位置での作業等が認められ、これらに応じた安全対策が望まれます。

本件の場合、トラックのあおりに専用の簡易作業台を設置する、荷主先でトラック運転者が利用できる移動式プラットフォームを設ける等の協力をしていただければ、そもそも積荷に乗る必要がなくなります。荷役作業の災害防止には**荷主の協力が必要不可欠**です。



再発防止のアドバイス

- 1 積み込んだ荷が滑りやすかったり、不安定だったりする場合は、荷の上に乗らないでも作業ができるように作業手順（方法）を定め、作業員に徹底させます。
- 2 運転手一人ひとりが安全に対する意識を高め、事業者の行う取り組みに協力するようにします。

【お願い】

この記事は、筑西労働基準監督署のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事件ですが、わかりやすいように一部加工する場合があります。